

教員の業務負担軽減と教育効果の向上に向けた AIスマートアバター®活用のご提案

— 高校教育における伝達業務の効率化と質の向上 —



研究・開発元：有限会社BOND

目次

教員の業務負担軽減と教育効果の向上に向けた AIスマートアバター®活用の可能性

- 1、BONDが世界に先駆けて研究・開発するAIについて
- 2、キャラクターによる、伝達の強み
- 3、学校教育における、AIスマートアバター®の役割
- 4、筑前高校・福岡県教育センターでの活用例
- 5、ご提案のまとめ
- 6、参考文献
- 7、AIエージェント「動画生成AIスマートアバター®」受賞歴

1、BONDが世界に先駆けて研究・開発するツールについて

有限会社BOND (<https://f-bond.co.jp>) は、紙から動画による伝え方改善・改革で、豊かな人間関係と人手不足などを補うために世界に先駆けて、AIエージェント「動画生成AIスマートアバター®シリーズ」を研究・開発しています。

この独自AIの開発により「テキストや画像」など、伝える情報を入力するだけで、AIスマートアバター®が、表情や仕草など総合演出を全自動で行いながら案内役を務める番組が、短時間で繰り返し何度でも生成されます。

今まで「紙で、読んで理解する情報」を「解り易い動画で、観て聞いて感じる情報」へあっという間に変えることで、人に代わって伝える業務や効率を補い、これからの多様な伝える課題を解決します。（多言語連携可）

AIエージェント「動画生成AIスマートアバター®シリーズ」 特許

- ①手入力で番組生成し放題、PC版
- ②データから自動生成し放題、API（ApplicationProgramInterface）
- ③自由な質問にも双方向で親切丁寧に伝える、対話型AI
- ④上記拡張ツール：遠隔操作案内・コンテンツ管理配信システムを無償で提供

※PC版による番組動画制作請負サービスも展開中



「伝える絆を創造する」動画生成AI スマートアバター®シリーズ開発元

有限会社BOND <https://f-bond.co.jp/>

2、キャラクターによる、伝達の強み



高校教育では、限られた人員体制の中で伝達業務の効率化が求められるとともに、理解を促す伝え方の工夫が重要であることも指摘されています。

社会生活においても、マスコットキャラクターが表情や仕草を伴いながら伝える方法は、伝達を補う手段として活用されてきました。参照：文部科学省（学校における働き方改革推進関連資料）／Mayer, R. E. (2001). Multimedia Learning.

①キャラクターを介することで、

受け止め方がやわらぐ可能性や、受容性が高まる可能性が指摘されています。

参照：Reeves & Nass (1996)

②教育分野においても、内容だけでなく、

構成や伝達手段の設計が学習理解に影響することが示されています。

参照：Mayer, R. E. (2001)

③同じ情報であっても、伝達手段の違いによって受け止め方が変わることは、

心理学やメディア研究で示されています。

参照：Reeves & Nass (1996) / Ekman



社会的意義のあることに
参加してほしい!

⇒企業活動への共感・参加

例) 環境保護・弱者支援など生活者参加を前提とした活動で、キャラクターがシンボルになる



詳しく知ってほしい!

⇒商品や企業活動に対する理解の促進

例) Webやイベントで、キャラクターが商品説明・体験のガイド役になる



注目してほしい!

⇒企業・商品・サービスの認知向上

例) キャラクターを活用した広告・商品パッケージで、店頭視認性を高める



アテンションゲッター

ナビゲーター

ソーシャル
コミュニケーター

「企業の社会的価値」
の共有

Value for us

「私達にとって良いこと」
企業活動の枠を越えて社会的な意義のあるメッセージを発信、共有を促す

Value for me

「私にとって良いこと」
生活者が購入・使用して役に立つこと、得することを伝える、わかった気にさせる

「売るための」
情報伝達

3、学校教育における、AIスマートアバター®の役割

教員の業務負担軽減と生徒への伝達効果を見据えた取り組み

スマートアバター®は、既存資料を活用して動画化できる仕組みにより、**伝達業務の効率化と、繰り返し行われる説明や共有の負担軽減**を図ります。あわせて、キャラクターを介した伝達は、言いにくい内容もやわらかく届ける方法の一つとされ、**共感的な語りかけが受容性や信頼感に影響**することが研究で示されています。 ※ Reeves & Nass (1996)

① 学校方針やガイダンスの共有を支える手段

学校方針や安全指導、進路説明などは、正確さと継続的な共有が求められます。

スマートアバター®は既存のPowerPoint等を活用して番組にすることができ、説明内容を整理しながら、同じ質で繰り返し伝える仕組みづくりを支えます。

新たな業務を増やすのではなく、共有の効率化を図る一助となります。 参照：Mayer, R. E. (2001)



② 探究活動や生徒発信の表現支援

探究活動では、学びの成果を社会に伝える視点も重要です。

キャラクターを介した発信は、構成や伝え方を意識する機会を生徒に提供します。教員が一から編集する負担を抑えながら、発信の形を整える方法の一つとなります。

地域や関係機関への発信、多言語対応など、活用の幅も広がります。 参照：Horton, D., & Wohl (1956)

①手入力で番組生成し放題、PC版



③ 教員研修・校内共有の番組化による効率化

教員研修や校内共有では、内容の均質化と効率的な実施が求められます。

既存資料を活かして番組化できるため、修正や再利用が容易で、時間や場所に左右されない共有が可能となります。

結果として、継続的な業務効率化にもつながる仕組みです。 参照：Reeves & Nass (1996)

④ 無償オプション機能（遠隔操作案内・ネットTV）の活用可能性

スマートアバター®には、遠隔操作案内機能やネットTV配信機能が無償で付属しています。

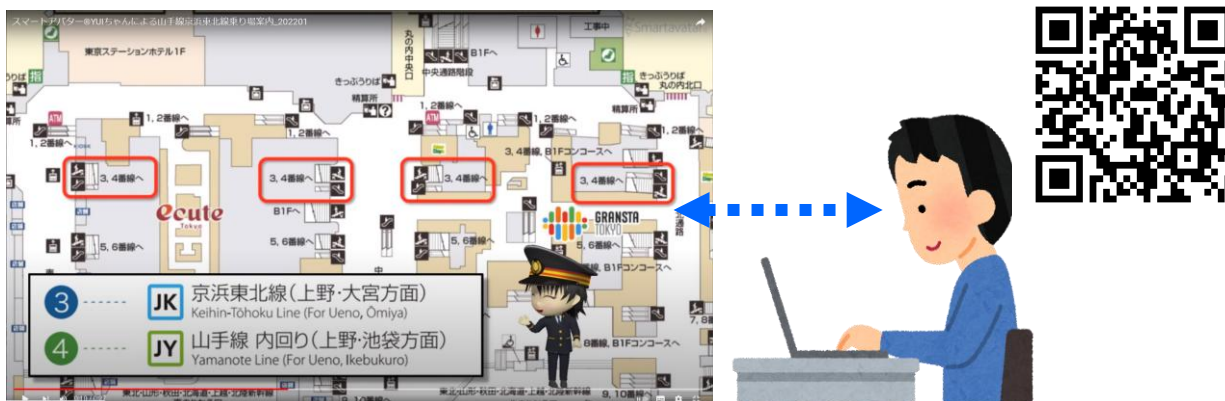
遠隔操作案内は、画面越しにやわらかく対話を始めるきっかけをつくることができ、

対面で相談しづらい生徒にとって、心理的なハードルを下げる可能性があります。

学校における相談体制を補完する一手段として、孤立傾向や心の不調の早期気づきにつながる可能性も考えられます。

参照：WHO (2014) Preventing Suicide: A Global Imperative.

遠隔操作案内を利用した、駅の案内



ネットTVを利用した、北九州空港の伝え方改革

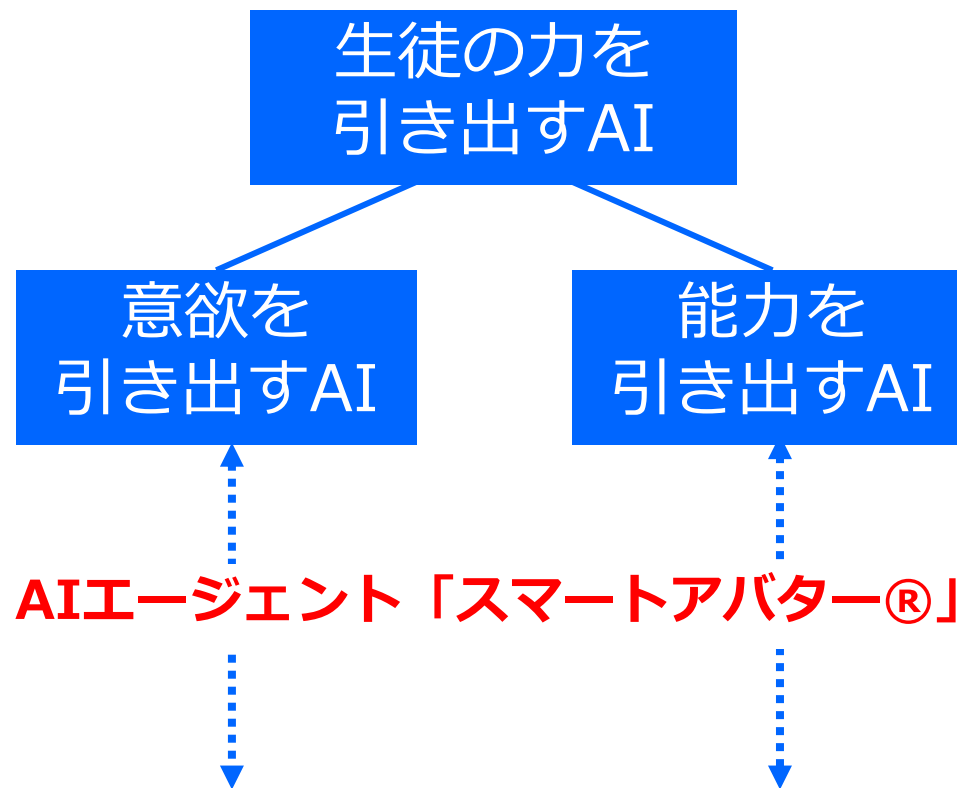


これからのAI



顧問
青木 勝

- ・ウェルビーイング
ダイアログカード認定ファシリテーター
- ・組織心理士、コミュニケーション心理士
- ・人事データ保護士
(PA&HRテクノロジー協会)
- ・人間中心設計スペシャリスト
- ・ネットワークスペシャリスト



**教員の負担軽減や働き方改革を補い
生徒に24時間伝える、寄り添う**



ウェルビーイング

【挑戦】

やってみよう！

【感謝】

ありがとう！

【希望】

なんとかなる！

【存在】

ありのままに！

4、筑前高校・福岡県教育センターでの活用例

現在、NTT西日本社が商流となり展開中

● 授業のまとめ動画

授業内容を整理し映像化することで、
復習や欠席時の補助資料として活用が想定されます。

● 生徒会活動

行事や活動内容を事前に共有する手段として活用され、
参加理解の促進に寄与する可能性があります。

● 探究活動での発信

探究成果を映像で発信することで、
地域や保護者との共有の幅を広げる一助となります。

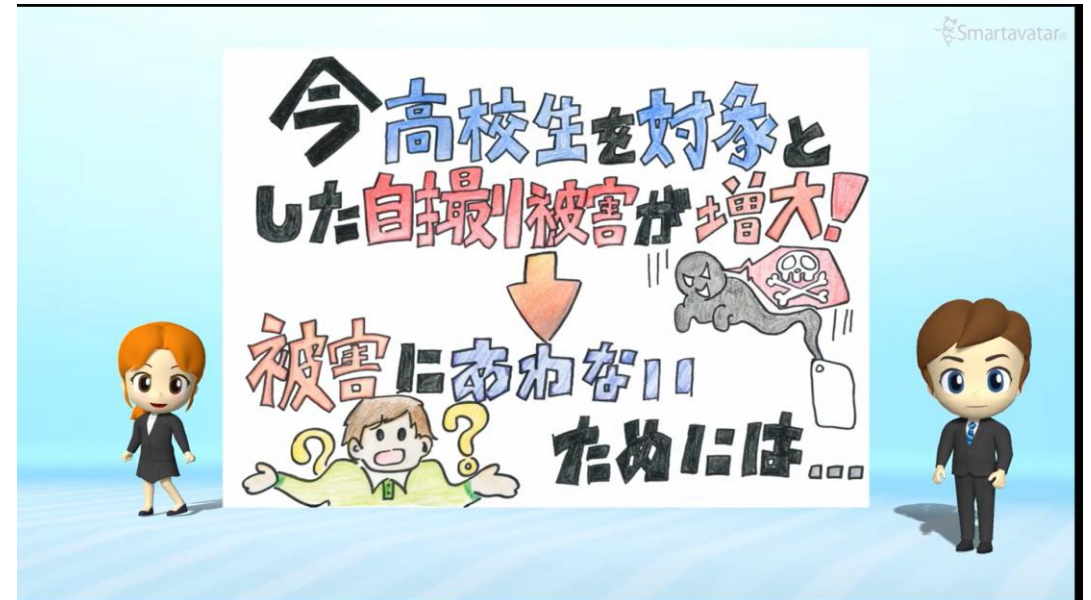
● 教員研修動画の作成

研修内容を動画化することで、
共通理解の形成と効率的な実施に資する仕組みとなります。

● 保護者説明会・お問い合わせ対応の補完

学校方針や行事説明を映像化することで、保護者への事前共有や再確認の手段となり、
説明機会の補完や問い合わせの平準化につながる可能性があります。

福岡県立筑前高校の生徒による地域貢献



福岡県立筑前高等学校の生徒さんが、SNS上での「自撮り被害」を防ぐ目的で、西警察署と協力して啓発動画を作りました。2021年末から2022年にかけて公開されたこの動画は、同世代の生徒が危険性を訴える内容で、ネット被害の未然防止を呼びかけています。

5、ご提案のまとめ

BONDが研究・開発するAIエージェント「スマートアバター®」は、

**教員の業務負担軽減と教育効果の向上の両立を目指し、
学校教育における伝達基盤を整える取り組みです。**



これまでは
動画を作る



これからは、スマートアバター®で
業務負担軽減と教育効果の向上へ

6、参考文献

【伝達と受容性】

- Reeves, B., & Nass, C. (1996). The Media Equation. (メディアの表現が人の受け止め方に影響することを示す研究)
- Horton, D., & Wohl, R. (1956). Para-social Interaction. (キャラクターを介した疑似的関係性の理論)
- Ekman, P. (感情と表情に関する研究)

【理解・学習効果】

- Mayer, R. E. (2001). Multimedia Learning. (提示方法が理解度に影響する理論)

【行動理論】

- Ajzen, I. (1991). Theory of Planned Behavior. (行動が態度や認知によって形成される理論)

【公的視点】

- 文部科学省「学校における働き方改革推進プラン」ほか関連資料 (教員の業務負担軽減と学校改革の方向性)
- WHO (2014). Preventing Suicide: A Global Imperative. (早期相談とアクセスの重要性)
- 経済産業省 (2022) 「人的資本経営報告書」 (組織における伝達・教育体制の重要性)

7、AIエージェント「動画生成AIスマートアバター®」受賞歴

2013年 マサチューセッツ工科大学 日本分科会主催第13回MIT-VFJ優秀賞（一位）

2014年 キャロラインケネディ駐日大使表彰

2014年 日本政策投資銀行コンペティション表彰

2015年 経済産業省 自治体×ベンチャーマッチングイベント佐賀県賞。

2016年 福岡県新商品認定・北九州市トライアル発注認定商品認定

2017年 福岡県ベンチャーマーケット2017特別賞

2019年 公益財団法人りそな中小企業振興財団

第31回 中小企業優秀新技術・新製品賞 奨励賞受賞

2023年 北九州発、新商品創出事業認定

2024年 福岡県新商品の生産による新事業開拓者認定

2024年 IT補助金2024 支援事業者認定

「伝える絆を創造する」動画生成AI スマートアバター®シリーズ開発元

有限会社BOND 福岡県北九州市小倉北区西港町122-10 電話093-561-5521 <https://f-bond.co.jp/>